



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年11月11日

上場会社名 日建工学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9767 URL <https://www.nikken-kogaku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 皆川 曜児
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大門 忠志 TEL 03-3344-6811
 四半期報告書提出予定日 2022年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,705	△22.7	42	△88.8	69	△83.0	34	△89.1
2022年3月期第2四半期	3,499	△19.1	379	△21.3	410	△19.4	311	△21.5

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 26百万円 (△92.1%) 2022年3月期第2四半期 339百万円 (△23.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	18.67	—
2022年3月期第2四半期	171.06	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	5,971	3,793	63.5
2022年3月期	7,303	3,821	52.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 3,793百万円 2022年3月期 3,821百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2023年3月期	—	0.00			
2023年3月期（予想）			—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,300	△24.3	350	△56.4	400	△53.8	310	△53.1	170.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	1,862,254株	2022年3月期	1,862,254株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	38,989株	2022年3月期	38,852株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	1,823,341株	2022年3月期2Q	1,823,682株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) キャッシュ・フローの概況	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う政府の各種対策等により緩やかに持ち直しているものの、急速な円安の進行やウクライナ情勢を背景に世界的資源価格の高騰やサプライチェーンの混乱により、世界経済の不透明感は益々高まっています。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しておりますが、建設業界における労務単価、建設資材価格等の上昇により、益々厳しい経営環境となっておりまいりました。

このような経営環境のもと当社グループは、公共土木施設の強靱化へ向けた製品の獲得と利益向上へ取り組みましたが、災害復旧事業が減少していることから当社グループに関連する事業量が減少し、厳しい状況で推移した結果、売上高は2,705百万円(前年同四半期比22.7%減)、営業利益は42百万円(前年同四半期比88.8%減)を計上し、経常利益は69百万円(前年同四半期比83.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は34百万円(前年同四半期比89.1%減)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症による業績への影響は軽微であります。

セグメントの業績の概況

型枠貸与事業

前年度までの台風や集中豪雨による災害復旧工事の減少により売上高は877百万円(前年同四半期比19.3%減)となり、営業利益は99百万円(前年同四半期比61.9%減)となりました。

製品販売事業

災害に対応した河川用護岸ブロックの出荷が減少し、土木シート製品の出荷は底堅く推移いたしましたものの、売上高は1,827百万円(前年同四半期比24.2%減)となり、営業損失は56百万円(前年同四半期は118百万円の営業利益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債および純資産の状況

①資産

当第2四半期連結会計期間末における総資産は5,971百万円となり、前連結会計年度末比1,332百万円の減少となりました。

その主な要因は、現金及び預金の減少120百万円、受取手形及び売掛金の減少1,020百万円、電子記録債権の減少186百万円によるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末における負債は2,178百万円となり、前連結会計年度末比1,304百万円の減少となりました。

その主な要因は、支払手形及び買掛金の減少1,048百万円、長期借入金(1年内返済予定含む)の減少88百万円、短期借入金の減少25百万円、未払法人税等の減少32百万円によるものであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産は3,793百万円となり、前連結会計年度末比28百万円の減少となりました。

その主な要因は、利益剰余金の減少20百万円、その他有価証券評価差額金の減少7百万円によるものであります。

(3) キャッシュ・フローの概況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下資金という。)は、前連結会計年度末に比べ、120百万円減少し、2,600百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動により得られた資金は314百万円(前年同四半期は488百万円の収入)でした。主に売上債権の減少1,205百万円(収入)、仕入債務の減少1,018百万円(支出)によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により支出した資金は232百万円（前年同四半期は133百万円の支出）でした。主に投資有価証券の取得による支出60百万円及び有形固定資産の取得による支出167百万円によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により支出した資金は203百万円（前年同四半期は142百万円の支出）でした。主に短期借入金の返済による支出25百万円、長期借入金の返済による支出88百万円、リース債務の返済による支出35百万円及び配当金の支払額54百万円によるものであります。

（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、本日（2022年11月11日）公表いたしました「2023年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,721,008	2,600,388
受取手形及び売掛金	2,432,316	1,411,966
電子記録債権	334,231	147,944
商品及び製品	152,686	150,936
原材料及び貯蔵品	10,624	10,237
未収還付法人税等	13,043	—
その他	130,947	109,615
貸倒引当金	△29,784	△10,271
流動資産合計	5,765,073	4,420,817
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	200,542	178,508
その他(純額)	262,599	241,171
有形固定資産合計	463,141	419,680
無形固定資産	16,882	20,953
投資その他の資産		
投資有価証券	703,213	760,756
退職給付に係る資産	4,412	2,337
その他	497,168	502,674
貸倒引当金	△145,928	△155,751
投資その他の資産合計	1,058,865	1,110,017
固定資産合計	1,538,889	1,550,650
資産合計	7,303,963	5,971,468
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,142,037	1,093,868
短期借入金	25,000	—
1年内返済予定の長期借入金	176,000	126,000
未払金	89,091	112,701
リース債務	79,165	122,647
未払法人税等	67,739	35,340
その他	209,973	99,568
流動負債合計	2,789,008	1,590,126
固定負債		
長期借入金	320,500	282,500
リース債務	133,109	65,065
繰延税金負債	71,504	76,358
退職給付に係る負債	113,971	118,395
その他	54,311	45,641
固定負債合計	693,398	587,961
負債合計	3,482,406	2,178,088

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,691	541,691
利益剰余金	2,220,079	2,199,412
自己株式	△66,299	△66,494
株主資本合計	3,699,899	3,679,037
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121,657	114,342
その他の包括利益累計額合計	121,657	114,342
非支配株主持分	—	—
純資産合計	3,821,556	3,793,380
負債純資産合計	7,303,963	5,971,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	3,499,251	2,705,063
売上原価	2,455,156	2,005,633
売上総利益	1,044,094	699,429
販売費及び一般管理費	664,169	656,736
営業利益	379,924	42,693
営業外収益		
受取利息	24	9
受取配当金	14,224	15,937
棚卸資産処分益	14,110	3,230
貸倒引当金戻入額	440	9,759
保険解約返戻金	5,028	—
為替差益	48	568
その他	2,155	1,029
営業外収益合計	36,032	30,535
営業外費用		
支払利息	4,193	3,167
その他	1,044	354
営業外費用合計	5,237	3,522
経常利益	410,719	69,706
特別利益		
固定資産売却益	34	—
特別利益合計	34	—
特別損失		
固定資産売却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益	410,753	69,706
法人税等	98,800	35,671
四半期純利益	311,952	34,035
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	311,952	34,035

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	311,952	34,035
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,082	△7,314
その他の包括利益合計	27,082	△7,314
四半期包括利益	339,035	26,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	339,035	26,720
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	410,753	69,706
減価償却費	97,837	111,296
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△440	△9,690
退職給付に係る資産又は負債の増減額	751	△7,706
受取利息及び受取配当金	△14,248	△15,946
支払利息	4,193	3,167
為替差損益 (△は益)	△48	△568
固定資産売却損益 (△は益)	△34	—
売上債権の増減額 (△は増加)	1,695,070	1,205,495
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,888	2,192
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,140,558	△1,018,666
未払又は未収消費税等の増減額	△210,136	45,887
その他	△90,179	△29,023
小計	754,846	356,143
利息及び配当金の受取額	14,238	15,946
利息の支払額	△5,122	△3,215
法人税等の支払額	△275,017	△67,816
法人税等の還付額	—	13,043
営業活動によるキャッシュ・フロー	488,944	314,101
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	1,800	—
投資有価証券の取得による支出	△101,402	△60,000
有形固定資産の取得による支出	△41,282	△167,290
有形固定資産の売却による収入	34	—
保険積立金の解約による収入	10,061	—
その他	△2,787	△4,778
投資活動によるキャッシュ・フロー	△133,577	△232,068
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	350,000	—
短期借入金の返済による支出	△300,000	△25,000
長期借入金の返済による支出	△102,003	△88,000
自己株式の取得による支出	△281	△195
配当金の支払額	△54,713	△54,313
リース債務の返済による支出	△35,389	△35,652
財務活動によるキャッシュ・フロー	△142,387	△203,161
現金及び現金同等物に係る換算差額	46	507
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	213,026	△120,620
現金及び現金同等物の期首残高	2,522,372	2,721,008
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,735,398	2,600,388

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,086,936	2,412,315	3,499,251
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,086,936	2,412,315	3,499,251
セグメント利益又は損失（△）	261,334	118,590	379,924

2. 報告セグメントの利益金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

損益	金額
報告セグメント計	379,924
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	379,924

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	877,301	1,827,762	2,705,063
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	877,301	1,827,762	2,705,063
セグメント利益又は損失(△)	99,464	△56,770	42,693

2. 報告セグメントの利益金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項) (単位：千円)

損益	金額
報告セグメント計	42,693
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	42,693

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財 一定の期間にわたり移転 される財	— 1,086,936	2,412,315 —	2,412,315 1,086,936
顧客との契約から生じる 収益	1,086,936	2,412,315	3,499,251
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,086,936	2,412,315	3,499,251

当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位: 千円)

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財 一定の期間にわたり移転 される財	— 877,301	1,827,762 —	1,827,762 877,301
顧客との契約から生じる 収益	877,301	1,827,762	2,705,063
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	877,301	1,827,762	2,705,063